



油の流出 防止せよ!



CAUTION
上水道・農業用水等に影響が!
対策費用は原因者が負担!

■消防署と合同で入念に点検

昨年9月に引座川(平川市内)で、12月に鳥谷川(中泊町内)でそれぞれ大規模油類タンクを所有している事業者の敷地内から、地上配管の損傷による油流出事故が発生したことを受け、岩木川水系水質汚濁対策連絡協議会(※1)と五所川原地区消防事務組合は油流失防止に向けた合同点検を実施しました。

(※1)国土交通省・経済産業省・青森県・流域市町村等関係機関で構成

■東北地方整備局管内では

初めの合同点検

点検は、1月16日に行われ、事業者にチラシを配布して注意喚起すると共に、屋外にある油類タンクの設置状況、開栓部・接続部の緩み、配管の状況等の確認を行いました。

東北地方整備局管内で初の取組みとなった今回の合同点検を踏まえ、事業者の意識向上と事故発生後の連絡体制の充実を一層図っていきます。



油流出 (with a red prohibition sign over the text)

あなたの家は大丈夫?
今すぐ点検を!



点検後
声

富士電機津軽セミコンダクタ株式会社
安全環境渉外担当 木村一秋氏

「除雪にあたって容易に識別できるような標識を立てて除雪機が入らないように対策を講じています。

油断すると除雪だけでなく、色んなケースで(油が)漏れる可能性があるので通常の定時点検がしやすい配管の構造が好ましいと思っています。

毎日点検していますし、すぐ処置できるような体制を取っておくのが大事ではないかと思えます。

今後も今までやってきていた点検などを継続的にやっていくのが大事だと思いますし、除雪に関しては実施する前に除雪業者と打合せで「入ってはいけない場所」「注意点」「標識など見えなくなっていないか」などを点検して分かり易い状態を保つことが大事だと思っています」